

# 子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ」2018

2018年9月29日(土)10時～15時半

千葉県立現代産業科学館

※30日(日)は台風接近のため中止

雨がパラつく中でのオープニング、1日目がスタートしました。ところが、雨など全くおかないしの子もたちは続々と受付を済ませ、「ミニ☆いちかわ」の市民となつてまちの中に繰り出していきました。4年生から高校生ままで59人の子もたちが、6月から始まった子どもスタッフ会議の中で話し合いを重ね準備してきたまちは、子どもたちの創意溢れる48のブースが立ち並び、雨など跳ね返す勢いで盛り上がっていました。

大型の台風接近の予報を受け、2日目は中止となりましたが、大事なことはそこに至るプロセスです。残念ではありますが、この経験を来年に生かしていきます。

今回も多くの地域の方々の協力をいただきながら開催できたこと、心より感謝いたします。ありがとうございました。

## ＜参加人数＞

市民となつた子ども

867人

ボランティア

スタッフ

150人



雨の中、オープニングの市長副市長の挨拶で「ミニ☆いちかわ」がスタート！



まずは職安(ハローワーク)で仕事を探します。



まちの真ん中にある市役所には、「ミニ☆いちかわ」の市長、副市長がまちの様々な課題に取り組んでいました。



警察の隣には、裁判所ができました。ここをサポートしてくれるのは、本物の弁護士さん。

**後援**：市川市・市川市教育委員会・市川市 PTA 連絡協議会・市川市子ども会育成会連絡協議会・市川市青少年相談員連絡協議会・(特非)市川市ボランティア協会・(一社)市川青年会議所・市川子どもわくわくネットワーク

**協力**：千葉県立現代産業科学館・市川市消防局・千葉県警市川警察署・(株)ジェイコム市川・株式会社アービック建設・荒井水道工務店・株式会社興電社・ジブラルタ生命保険株式会社・The tote・マジシャンモンブラン・クラウン YAMA ちゃん・市川市リハビリテーション協議会・NPO法人ダイバーシティ工房・生活協同組合コープみらい・法律事務所くらふと 弁護士坪内清久・市川大野うさぎの会・千葉市こどものまちC BT・ニッケコルトンプラザ・(一社)日本皮革産業連合会





男子に人気の「射的&ビンゴくじ」



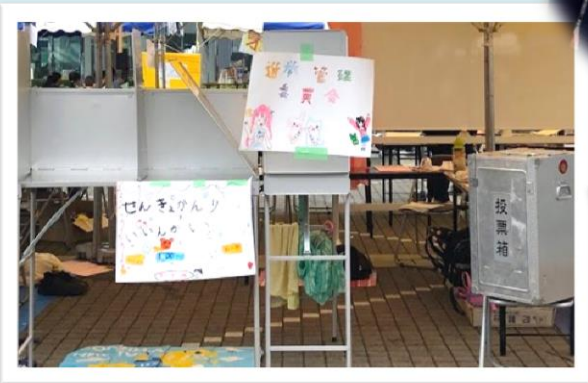
煮たり焼いたり・・・、食品工房ではサポーターの見守りのもとで、調理もします。



ジェイコムさんの協力でテレビ局も開局。今回はプロデューサー、カメラマン、リポーター役になり、企画会議を経て取材もしました。



↑ 女子に人気のネイルショップ



2日目が中止との決定があり、1日目終了間に急遽市長選の投票が行われ。無事に新市長が決定しました！



← 子どもたちの憧れの職業、消防士さん！



今年もトラックいっぱいの木材を持って来てくださり、プロの大工さんが手ほどきしてくださいました！



空気砲、ハンドスピナー、ヨーヨーの作り方をていねいに教えてくださいました(^\_^)